



新生徒会長はNさんに決定！！

3日(水)に令和8年度生徒会長選挙立会演説会及び投票が行われ、「楽しさと学びを両立し、毎日通いたくなる学校へ」の公約を掲げ立候補したNさんが、来年度の新生徒会長に決定しました。

演説の中でNさんは、「ゆっくり過ごせる場所づくり」「学びに前向きになれる取り組みの実施」「生徒主体のイベントづくり」「校則の見直しと意識づけ」の四つの活動方針と実践方法を具体的・丁寧に説明し、多くの支持を集めました。一方、「勉強も部活も全力で楽しめる学校生活へ」を公約に立候補したYさんの演説も見事でした。Yさんも四つの提案と具体的方法を丁寧に説明しましたが、惜しくも届きませんでした。自身の考えを全校の前で伝えることは、とても勇気のいることです。その一步を踏み出した二人を、とても誇りに思います。また、二人と共に頑張ってくれた責任者・応援者の2年生にも感謝します。更に、今回の立会演説会・投票の準備から運営まで見事に果たしてくれた1年生の選管の皆さんにも感謝します。そして何より、最後まで真剣に耳を傾け投票してくれた全校生徒に感謝します。

※ 特に3年生の背筋を伸ばし壇上を見つめる姿には、感謝を通り越して感動しました。

生徒会は、学校をよりよくするために仲間と協力し「課題を解決する場」であり、生徒一人一人が学校をつくる主役です。山代中の良き伝統を引継ぎ、新しい風を吹かせてくれることを今から楽しみにしています。

学校は「共育」の場

先週土曜日に「ふれあい道徳」、「親子人権・同和教育講演会」を実施しましたところ、早朝より多くの保護者様にご参観いただき、誠にありがとうございました。

また、現在実施しております「二・三者面談」につきましても、年末の大変お忙しい中にご来校いただきありがとうございます。1・2年生は、おもに学校での子どもの様子について、3年生は卒業後の進路について、家庭と学校が子育ての喜びや苦労、悩み等の「思い」を共有しながら、協力・協働していく機会と捉えております。教育は「共育」ともいわれます。親や教師だけでなく、地域社会の多様な人々や組織が連携し、子どもだけでなく大人も互いに学び合い、共に成長していかなければと思います。

校長室より SION「12月」

長い夏がやっと終わったかな…と思ったのもつかの間、突然すぎる冬の到来にブルブル震えている今日この頃です。今日、校長室のエアコンが効かないな…と思っていたら、19℃になっていました(笑)

さて、私は中高生だった頃、12月になるたびに言葉では表現できないモヤッとした「感覚」を毎年感じていました。ところが、そのモヤッとした「感覚」を見事に言語化している歌詞に20歳の頃出会いました。それが、SIONさんの「12月」です。

♪ 12月 街はクリスマス気分 あちこちから想い出したようにジョンの声
そして俺ときたらいつもこのごろになると なにかやり残したようなやわらかな後悔をする ♪

この曲は冬の冷たい空気や過ぎていく時間の切なさを感じさせる世界観が魅力的で、SIONさんならではのハスキーナ声と少しビターなメロディが、聴く人の心に「孤独と温もりの間」を描き出すような印象があります。よかったら聴いてみてください。ただし、中学生にはちょっと大人な曲かもしれません(^^;)